

# 上越地域に物流拠点

## 2、3年後めどに建設

原信ナルスホールディ

ングス（HNHD、長岡市）は九日、二、三年後をめどに、同社グループとしては県内三カ所目となる物流センターを上越地域に新たに設けることを明らかにした。統合効果による物流の効率化を進める。

また、二〇〇七年三月期の新規出店は、六月に南魚沼市に売り場面積約千七百平方メートルの「塩沢店」の1店を予定していると発表された。

同社グループでは現

在、原信が長岡市（中

之島）、ナルスが上越市（頸城）に物流センターを持ち、それぞれの店舗に商品の配送を行っている。

新センターは、上越地区と柏崎市までのエリアのほか、長野、富

山両県の両社の店舗網をカバーする計画。柏崎

から北の地域の店舗は、長岡市のセンターで管轄する態勢を整備する。

ナルスのセンターは、新センター建設後も存続させる方向で、効率

化を進める。

HNHDによると、新センターの建設予定地は未定。敷地面積は三万三千平方メートル程度を見込み、用地取得や建設に約二十億円を投じる計画。二〇〇七年三月中の用地取得を目指している。